



観光案内サービスを強化します

～中国人、韓国人のお客様へのテレビ電話通訳サービス導入～

2013年には史上初となる訪日外国人旅行者数 1000 万人を達成するなど、今後ますます増加が期待される訪日外国人旅行者のために、これまで以上のきめ細やかでホスピタリティに富む観光案内を提供できるよう、この度、関西観光情報センター(※1)では、これまでの英語による観光案内サービスに加え、新たに中国語と韓国語のテレビ電話通訳案内サービスの導入を次のとおり開始し、観光案内サービスの強化を図ります。

- 導入開始日 2014年11月1日(土)
- 導入サービス 中国語、韓国語のテレビ電話通訳案内サービス(関西観光情報センター内)
(日本語、英語については、これまでどおりセンターのスタッフにて直接対応が可能です。)

【テレビ電話通訳案内サービスの概要について】

このサービスは、株式会社ブリックス(※2)が提供するテレビ電話通訳サービスを使用し、お客様、観光情報センタースタッフ、通訳者とで会話できるタブレット PC を設置し、外国人のお客様に対する通訳案内を行うサービスです。

※1 関西観光情報センター

関西 16 府県市により構成される「関西空港内観光案内所整備運営協議会」が、第1ターミナルビル1階中央にて運営。関西 16 府県市が発行するマップやパンフレットを提供するほか、関西各地の観光スポット、伝統行事、イベント、グルメ&ショッピング等の情報や宿泊施設の紹介をおこなっています。(開設時間 7:00～20:30)

構成団体：福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、鳥取県、京都市、大阪市、神戸市、和歌山県、堺市(事務局：大阪府)

※2 株式会社ブリックス

24時間365日、5カ国語対応のコンタクトセンターを保有し、電話通訳、TV電話通訳をはじめ、翻訳、パイリンガル人材派遣を行うほか、旅行会社向け危機管理サービスとして夜間休日 24 時間緊急デスクを設けて業務渡航者向けにサービス提供をしております。



KIX20th ITM75th